

令和7年
2025年

12月8日
月曜日

第11849号

食肉速報

— THE DAILY MEAT NEWS —

昭和51年5月19日
第三種郵便物認可

購読料（前納）
年間 82,080円
（税込み）
6カ月 42,120円
（税込み）

本紙は関連企業・団体との
タイアップ企画記事を含みます

【発行所】株式会社食肉通信社
https://www.shokuniku.co.jp/

東京支社
〒101-0021 東京都千代田区外神田2-14-10
TEL03-6206-0929 FAX03-6206-0928

大阪本社
〒550-0005 大阪市西区西本町3-1-48
TEL06-6538-5505 FAX06-6538-5510

九州支局
〒812-0029 福岡市博多区古門戸町3-1-2
TEL092-271-7816 FAX092-291-2995



自民党、来年度畜産物価格の決定に向け議論開始……P2

▶ 来年度畜産物価格の決定に向け議論開始—自民党畜酪委……P2

▶ 「日本の農林水産行政の戦略本部」を設置—農水省……P2

▶ [食肉家計調査・10月]支出肉類計は8410円で前年超え……P3

▶ 日本食鳥協会関西支部、大阪食鳥会館で情報交換会開く……P4~5

▶ 京都青年会が年末慰労会、他県の奏功事例を学ぶ……P5

▶ [畜産物卸売価格・11月]和牛去勢A4価格は前年同期比100円高……P6

▶ 山陽肉牛出荷組合枝共、和牛は岡山の井上さん、交雑は広島松尾牧場が最優秀賞獲得……P6

▶ 【東京食肉卸売市場】年末手当てピークで牛豚ともに強含みか……P6~7

▶ 【大阪市食肉卸売市場】牛例年以上の勢い、豚は高値安定した推移……P7

▶ ロッテリア「ローストビーフバーガー」発売……P7

▶ [資料]畜産物卸売価格の推移……P8

▶ [資料]2025年10月分の食肉輸入通関実績⑫……P9

▶ [東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数]5日……P10

▶ [各地の豚枝肉、豚部分肉、食鳥相場]5日……P11

注目のヘッドライン

来年度畜産物価格の決定に向け議論開始—自民党畜酪委

自民党は5日、畜産・酪農対策委員会（第1回）を党内で開催。令和8年度畜産物価格の決定に向けた議論を開始した。

…詳細はP2

[食肉家計調査・10月]支出肉類計は8410円で前年超え

…詳細はP3



改訂新版 牛枝肉・部分肉の分割と商品化

職人の技 カラー写真 丁寧な解説

新刊 B5判/216頁

定価 5,500円 (税込) (送料別)

食肉通信社

来年度畜産物価格の決定に向け議論開始—自民党畜酪委

自民党は5日、畜産・酪農対策委員会(第1回)を党内で開催。令和8年度畜産物価格の決定に向けた議論を開始した。会議では、現地視察などの報告の他、畜産・酪農の関係団体からの要請が行われた。

畜産・酪農対策委員会では11月29～30日、宮崎県と鹿児島県の肉用牛の繁殖および肥育経営、養豚一貫経営などを視察。

視察時の意見交換では、子牛価格は高いものの、母牛の減少によるものであり、今後の生産基盤の維持や、肥育農家の足元の経営コストの増加が気がかりとの認識が示された。また、各種子牛対策や和牛肉需要拡大緊急対策事業などへの高い評価、感謝と継続を要望する発言のほか、生産コストが上昇し厳しい経営状況が継続する中、次の世代が希望を持てるような畜産・酪農にしてほしいという意見が上がった。具体的な要望は次のとおり。

【生産基盤】特に繁殖牛の生産基盤が弱体化しており、少なくとも生産基盤が維持されるような支援が必要。

【物価高騰関係】配合飼料をはじめ、各種生産コストの高止まりが続いているため、配合飼料価格安定制度の見直しも含め、物価高騰対策や機械の導入支援を講じてほしい。

【養豚の経営安定対策関係】豚マルキンについて、価格の高い夏場を通算して計算せず、補填が出やすくなるようにしてほしい。

【需要拡大関係】和牛肉の需要拡大の継続をお願いしたい▷輸出先国の拡大や、既存の輸出国の輸出枠の拡大など、輸出推進を後押しいただきたい▷生産コスト増の価格転嫁が進むと、安価な輸入品へ需要がシフトし、国産品の消費低迷が予想されるため、

国内畜産の窮状および国産畜産物の重要性を消費者へ訴求していただきたい。

【暑熱対策関係】肉用牛の生産性の維持や夏季の牛乳の安定供給のために暑熱対策への支援の充実をお願いしたい。

【家畜衛生関係】豚熱やアフリカ豚熱対策として、衛生管理に必要な施設の整備などへの支援、空港での水際貿易の徹底および旅行者などが病原体を持ち出さないよう出発国での周知を行ってほしい▷国有地の利用など埋却地確保への国の協力をお願いしたい▷豚熱対応で、部分的殺処分の検討の加速をお願いしたい▷アフリカ豚熱ワクチンの研究を進めていただきたい。

【その他】金融対策の継続、特に酪肉支援資金の延長をお願いしたい▷飼料畑への鳥獣害対策をお願いしたい▷高齢化により多くの離農が予想されるため、新規参入や経営継承のための補助事業の創設をお願いしたい▷酪農ヘルパーの要員確保のための支援をお願いしたい▷老朽化が進む食肉処理場や配合飼料工場の整備への支援をお願いしたい—。

団体要請では、全国農業協同組合中央会、全国肉牛事業協同組合、日本養豚協会などが出席。このうち、肉事協の佐々木信弘理事長は、①食料安全保障の確保に関する観点から、特に、中山間地域や離島などの条件不利地域における生産コスト低減に資する各種取り組みに対する支援や地域の肉用牛繁殖基盤を維持するため就農希望者への支援、既存施設の改修等の取り組みを強化すること②肉用牛生産基盤の維持・強化のため、牛マルキン、肉用子牛基金、金融対策、各種補完事業の着実な実施に必要な予算の確保などを求めた。

「日本の農林水産行政の戦略本部」を設置—農水省

農水省は5日、農林水産大臣を本部長とする「日本の農林水産行政の戦略本部」を設置・開催した。世界における日本の食のマーケットを創出し、食の分野をわが国の稼ぎの柱とするとともに、農林水産業の生産基盤の維持による食料の安定供給の確保と地域

の維持・発展を図ることを目的としたもの。農林水産業と食の分野において、特に攻める分野・守る分野を明確にした上で、その分野ごとに具体的な戦略を策定する。

【食肉家計調査・10月】支出肉類計は8410円で前年超え

総務省統計局が公表した10月家計調査報告(2人以上世帯=1世帯当たり・品目別)によると、肉類支出金額は8410円(前年同月比3・6%増)で前年超えとなった。

生鮮肉への支出金額は6894円(4・3%増)と増加した。内訳をみると、牛肉への支出金額が1593円(2・3%減)、購入量が416g(1・4%減)と減少。豚肉は支出金額が3021円(6・0%増)、購入量が

1892g(6・7%増)と増え、鶏肉も支出金額は1734円(8・7%増)と増加したが、購入量は1583g(0・1%減)となっている。その他、合いびき肉は支出金額が280円(0・4%増)、購入量は185g(6・6%減)、他の生鮮肉は支出金額が266円(3・5%増)、購入量は167g(40・3%増)。また、加工肉計の支出金額は1516円(0・5%増)となった。

家計調査による肉類支出金額および購入量(全国・2人以上の世帯1世帯当たり・品目別) 単位:円、グラム、%

	肉類計		生鮮肉計		牛肉				豚肉			
	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比	量	前年比	金額	前年比	量	前年比
5年計	98,457	101.9	79,811	102.0	21,449	95.9	5,853	94.4	33,553	103.3	22,041	98.9
6年上半期計	48,370	101.2	39,409	101.3	9,985	98.8	2,688	93.3	16,731	100.6	11,057	100.3
6年10月	8,119	100.2	6,611	100.2	1,631	100.6	422	97.9	2,850	99.6	1,774	95.9
11月	8,254	100.5	6,650	99.8	1,560	91.0	457	102.7	2,927	102.3	1,856	100.4
12月	10,842	101.8	8,895	102.4	3,090	102.1	620	94.8	3,148	102.9	1,993	98.6
6年計	99,326	100.9	80,658	101.1	21,321	99.4	5,529	94.5	33,818	100.8	21,835	99.1
7年1月	8,115	100.2	6,730	99.9	1,633	93.2	435	96.2	2,901	101.2	1,789	98.1
2月	7,654	97.6	6,290	97.4	1,398	91.9	387	93.7	2,777	98.9	1,722	91.4
3月	8,350	100.4	6,835	100.4	1,568	92.0	425	91.0	2,991	103.4	1,910	99.4
4月	8,252	104.7	6,695	105.3	1,618	101.0	439	97.6	2,891	107.3	1,843	102.9
5月	8,630	104.1	6,986	104.5	1,755	97.8	445	93.3	2,947	107.5	1,877	102.3
6月	8,175	103.1	6,552	102.9	1,596	99.1	437	101.9	2,844	104.3	1,814	100.6
7年上半期計	49,187	101.7	40,088	101.7	9,568	95.8	2,568	95.5	17,351	103.7	10,955	99.1
7月	8,114	105.0	6,493	105.0	1,588	102.2	438	106.6	2,824	103.7	1,729	101.6
8月	8,626	104.7	6,934	105.0	1,846	99.5	494	102.1	2,889	105.1	1,801	105.5
9月	8,001	102.9	6,519	103.3	1,532	93.2	418	86.9	2,859	106.4	1,807	103.9
10月	8,410	103.6	6,894	104.3	1,593	97.7	416	98.6	3,021	106.0	1,892	106.7

	鶏肉				合いびき肉				他の生鮮肉			
	金額	前年比	量	前年比	金額	前年比	量	前年比	金額	前年比	量	前年比
5年計	18,558	106.8	17,949	99.1	3,055	103.0	2,207	100.1	3,195	103.8	1,568	97.6
6年上半期計	9,511	104.1	9,345	105.0	1,688	110.8	1,218	110.8	1,492	100.3	780	105.1
6年10月	1,590	100.5	1,584	105.5	279	106.1	198	107.0	257	96.6	119	93.0
11月	1,629	103.8	1,586	105.2	251	104.1	168	97.1	282	102.9	142	106.8
12月	1,993	102.2	1,801	95.5	250	101.6	183	101.1	414	102.7	184	99.5
6年計	19,033	102.6	18,643	103.9	3,339	109.3	2,380	107.8	3,147	98.5	1,559	99.4
7年1月	1,650	102.6	1,563	104.1	251	96.9	174	91.6	295	118.0	142	100.7
2月	1,601	99.8	1,499	94.6	255	101.2	174	95.1	260	97.4	140	102.2
3月	1,719	104.2	1,650	102.2	290	98.0	207	95.4	267	101.1	156	102.0
4月	1,630	105.9	1,549	102.7	302	105.2	208	104.5	253	108.1	123	100.0
5月	1,664	105.0	1,564	99.7	326	104.8	227	100.9	293	114.5	140	118.6
6月	1,572	103.1	1,458	93.0	313	110.6	216	105.9	229	103.6	105	97.2
7年上半期計	9,836	103.4	9,283	99.3	1,737	102.9	1,206	99.0	1,597	107.0	806	103.3
7月	1,538	109.0	1,436	103.7	305	102.7	210	99.1	237	119.7	128	120.8
8月	1,575	110.4	1,449	103.6	303	103.4	197	98.0	321	116.3	131	127.2
9月	1,599	109.0	1,441	94.4	294	104.3	204	102.0	236	103.5	117	86.7
10月	1,734	108.7	1,583	99.9	280	100.4	185	93.4	266	103.5	167	140.3

	ハム				ソーセージ				ベーコン			
	金額	前年比	量	前年比	金額	前年比	量	前年比	金額	前年比	量	前年比
5年計	4,750	99.8	2,375	96.7	7,876	102.0	5,304	97.5	2,590	99.1	1,455	93.7
6年上半期計	2,061	100.7	1,036	99.0	3,947	102.0	2,581	97.1	1,279	97.2	703	92.4
6年10月	339	99.7	155	93.4	680	99.0	428	93.7	199	92.6	103	93.6
11月	443	109.1	215	113.2	682	102.2	449	102.5	208	96.7	108	93.9
12月	648	92.7	271	81.1	764	106.1	480	99.6	232	93.9	119	86.9
6年計	4,690	98.7	2,274	95.7	8,003	101.6	5,228	98.6	2,524	97.5	1,353	93.0
7年1月	311	98.1	149	93.1	625	102.3	393	98.0	187	94.9	93	86.1
2月	287	98.6	134	92.4	635	100.6	407	99.0	196	96.1	95	82.6
3月	311	94.2	141	82.0	718	105.0	467	106.1	222	100.0	107	93.0
4月	339	103.0	158	99.4	683	100.0	456	101.8	223	100.0	116	91.3
5月	371	98.1	172	90.1	689	100.6	438	95.2	230	105.5	124	103.3
6月	428	102.9	206	98.6	659	100.9	410	97.4	213	99.1	104	88.1
7年上半期計	2,047	99.3	960	92.7	4,009	101.6	2,571	99.6	1,271	99.4	639	90.9
7月	437	100.7	208	95.9	652	104.2	419	102.4	195	97.5	98	89.9
8月	428	101.4	196	95.1	692	103.4	449	99.8	209	103.5	106	101.9
9月	347	101.2	164	96.5	642	101.3	423	97.7	192	94.1	94	87.0
10月	336	99.1	156	100.6	689	101.3	449	104.9	197	99.0	100	97.1

日本食鳥協会関西支部、大阪食鳥会館で情報交換会開く

日本食鳥協会関西支部(辻貴博支部長=写真)は11月27日、大阪市此花区の食鳥会館で、11月情報交換会を開催した。会の冒頭、辻支部長は出席者に謝意を述べた後、「相場はおおむね堅調で、例年よりも高値で推移しているが(主要部位である)モモ肉の需要がついてきていない。供給量の関係もあるが、年間を通じてモモ肉の需要がまだまだ弱いかなと思う。現在、協会では鶏すき焼きをはやらせるために取り組んでいる。私自身、昨日も、食べてきたが、やはりあっさりしておいしいと思っている。皆さんも自店で鶏すき焼きのプロモーションをしっかりとやって、モモの需要を喚起していこう」とあいさつ。

続いて各部会が最近の生産・販売状況についての報告を行った。報告要旨は以下の通り。

【生産加工部会】「気温も低下し、ある程度生産も安定してきた。生産量は施設の上限に近い状態で稼働している。売れる部位と売れない部位がはっきりしているが、相場が高値推移しているため、今年度は収益面で農場への再投資ができる程度には計画を達成できるだろうと見込んでいる」「処理羽数は増えている。繁忙期・年末に向かって稼働率を維持していきたい」「羽数は前年並みで推移している。ただ、11月下旬に宮崎の農場で鳥インフルエンザが発生し、4万8千羽を処分した。12月上旬出荷分に該当するため、(今後の発生拡大も含めて)影響を懸念している」

【荷受部会】「売れ行きはあまり良くはないが、ブラジル産が高くなっているため、足下の需給はやや好転している印象」「モモ肉は徐々に動くようになってきた。ムネが非常に鈍い。相場が高過ぎる」「モモの需要が上がってきて今は少し足りないくらい。ムネの動きが悪く、相場のマイナス50円から100円程度で販売して在庫調整している。その他のパーツは全て順調」「原料高騰の影響で、学校給食はムネ肉ばかりのメニューになってる。そのムネでも高いという声もあり、輸入ポークにシフトしているのか直近では数量で20%程度減っている。一方、ブラジル産が高いので国産に移行するという話も出てきている」「量は確保できているが秋口は特売対応も多く、利益確保が難しかった。ムネは相場高が続いて動きはかなり鈍化



している。ササミ以下の部位は順調。クリスマス商材についても前年並み」「ムネの冷凍在庫が積み増し。パーツ類は順調。ササミ、手羽先は不足気味」「ブラジル産が高騰しているが、実需に沿った値段だとは思わない。手羽元は例年よりもやや鈍い。親鶏が不足気味でスポットの問い合わせがある」「手羽元については順調だが、これから気温が一段下がればさらに引き合いが増えるだろう。今年の12月24日は水曜なので、日どりのにはやや厳しいかなとみている」「万博の反動があるのか節約志向の高まりを感じる。ムネの動きは最悪。量販店をみてもモモとムネの価格差が小さい。この状況が続けばムネの動きは引き続き苦戦するだろう」「ムネを余らせている。相場より低く販売しているがそれでも余ってる。ブラジル産モモは、11月に続いて12月も大きく上がる。国産シフトの動きが出てくるか。万博が終わって、飲食店向けの引き合いはさらに悪化。ここにきて中国との関係が悪化したことで、取引先の飲食店では影響が出てきているところもあるようだ」

【小売部会】「生肉は、価格改定の効果もあって売り上げは伸びている。数量はそこそこ。10月下旬以降、気温が下がった影響で地鶏、合鴨などの商材にも動きが出てきた。から揚げ、焼き鳥などの総菜・加工品についても11月以降、販売状況は良化した。売価は上げているが、なんとかなっている。ただ、駅ターミナル店舗では、インバウンドの客足が大きく落ちている。昨年比では半減近い。中国との関係というよりは昨年伸び過ぎた反動からなのか、今年に入って鈍化している」

それぞれの報告の後、食鳥協会の佐藤実会長が中央情勢を説明、協会を挙げて取り組んでいる鶏す

き焼きのプロモーション活動について成果報告し、各会員への協力を求めた。その後は、会場を移動し懇

親会に移った。

京都青年会が年末慰労会、他県の奏功事例を学ぶ

京都市食肉青年会(木村駿友会長)は3日、京都市中京区のモリタ屋木屋町店で年末慰労会を行った。

冒頭、木村会長は「今日は異業種からみた店舗活性化について、本田講師に紹介いただく。他県ではどのようなアイデアを経営に取り入れているのか学ぶ機会になればうれしい」とあいさつ。続いて、本田食品の本田典久営業部長(下写真)が自社の取組紹介とともに、他県での精肉店活性化事例について説明した。

本田食品は今年で44期目を迎える調味スパイスメーカー。同社設立前に、食品業界では大塚食品が世界初の市販用レトルト食品「ボンカレー」を発売し、それまで1kg単位の業務用販売が主流だったカレーが家庭用レトルトカレーとして普及した。

当時のカレーは固形のルーが主流であったが、本田食品では「こうしたレトルトカレーを精肉店で販売できる商品として開発できないか」と相談を受け、2年間の開発期間を経て「お肉屋さんのビーフカレー」を発売した。食肉・食鳥業界に特化して営業を行い、精肉店にしかない商品として販路を拡大。「オリジナルスパイス」「旨塩ペッパー」などの調味料商品も展開し、現在は全国食肉生活衛生同業組合連合会・全国食肉事業協同組合連合会の指定業者となっている。

事例説明では、兵庫県・愛知県の前肉店事情を紹介。特徴的な取り組みでは「肉ケーキ」「時短総菜」「特化した売り場づくり」などが挙げられる。

肉ケーキは、ホールケーキの容器に精肉(焼き肉用・すき焼き用など)を入れ、5千円程度の単価で販売する。お客視点ではケーキと同額で購入でき、他とは異なるインパクトのある贈り物になる。精肉店視点では、内容を店側の裁量で決められるので、利益確保しやすい。包装資材に店舗名などを入れれば、パーティーなどで利用するお客が多いことから、宣伝

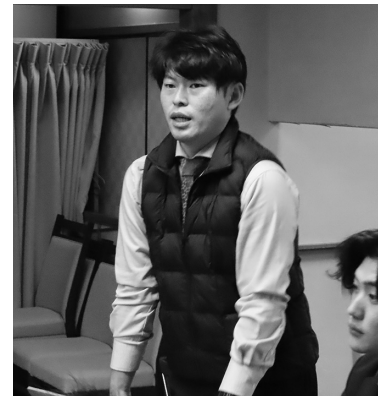


効果が期待できる。

時短総菜では調味料メーカーの本田食品ならではの取り組みとして業務用洋食ソース(デミグラスソース)の活用を提案する。タン先をあぶってボイルした後、真空袋にデミソースと共にに入れて「タンシチュー」として販売。あるいはハンバーグと組み合わせ、「冷凍デミグラスソースハンバーグ」として販売することを提案する。お客にとっては湯せんだけの簡単調理で、温野菜をトッピングするだけで食事のメインになる。また店舗にとっては、端材の有効活用で利益率向上、冷凍販売で保管期限も拡大する。

売り場作りでは、「異なる銘柄、産地、畜種、部位のステーキ」を取りそろえ、生産者・銘柄を記載して、消費者と生産者をつなぐ売り場作りに取り組む店舗、「〇〇ビーフを食べたことがありますか?」と提案型のポップで売り場を作る事例などを紹介。また、若年層の取り込みではアウトバックの取り扱いを拡大することが奏功した事例を紹介した。

勉強会の後には懇親会に移り、年末商戦に向けた情報交換が活発に行われた。



【畜産物卸売価格・11月】和牛去勢A4価格は前年同期比100円高

農水省食肉鶏卵課がまとめた11月の畜産物卸売価格の推移(8面参照)によると、豚の全国と畜頭数(速報値)は131万300頭(前年同月比7・1%減)、豚肉「極上」「上」の価格は東京が588円(17円高)となった。成牛のと畜頭数は9万4460頭(13・7%減)となり、東京では和牛去勢A4価格が2449円(100円高)、交雑牛B3が1614円(41円高)となった。

[豚] 全国の1日当たりの平均と畜頭数は、上旬が4万8325頭(2・5%増)、中旬が6万2556頭(2・0%増)、下旬が7万2140頭(32・4%増)。東京の

価格は上旬が578円(29円安)、中旬が597円(37円高)、下旬が584円(21円高)となった。

[牛] 全国の1日当たりの平均と畜頭数は、上旬が3364頭(9・5%減)、中旬が4617頭(1・7%減)、下旬が5200頭(34・4%増)。東京の和牛去勢A4価格は上旬が2377円(101円高)、中旬が2452円(91円高)、下旬が2501円(124円高)となり、交雑牛去勢B3価格は上旬が1623円(40円高)、中旬が1616円(41円高)、下旬が1604円(39円高)となった。

山陽肉牛出荷組合枝共 和牛は岡山の井上さん、交雑は広島松尾牧場が最優秀賞獲得

山陽肉牛出荷組合が主催する第20回山陽肉牛出荷組合枝肉共励会が3日、大阪市中央卸売市場南港市場で開催された。黒毛和牛19頭、交雑牛17頭が出品され、厳正な審査の結果、黒毛和種の部は岡山県の井上明宏さん、交雑種の部は広島県の松尾牧場の出品牛がそれぞれ最優秀賞を獲得した。また、枝肉競りでは殖生ミートパッカー(株)が最優秀賞牛(黒毛和牛)を2698円で購買するなど、活発な競りが行われた。

黒毛和種の部の最優秀賞に輝いた去勢牛の枝肉は、父「花勝久」、2代祖「安福久」、3代祖「百合茂」の血統。枝肉重量478・4kg。ロース面積78cm²、バラ厚7cmで、A5等級、BMS No.12に格付された。

黒毛和種最優秀賞以外の入賞牛の出品者(価格、購買者)は以下の通り。
▷黒毛和種の部 最優秀賞 長岡直幸(2649円、殖生ミートパッカー)、島田純一(2733円、金井啓作)
▷交雑種の部 最優秀賞 松尾牧場(1841円、大野畜産)、優秀賞 みのり牧場(1790円、エスフーズ)



【東京食肉卸売市場】年末手当てピークで牛豚ともに強含みか

[牛] 年末商戦に向けて買い気は強く、前週は和牛、交雑牛共に強含み。上物中心に引き合いが強く、おおむね11月最終週に比べ50円ほど高い。特に上場が少ない和牛3等級は100円近く上げており、4等級との価格差が小さくなっている。

忘年会需要も増え、高級部位の引き合いが強まっている。最低気温が10度を下回る日が続く、スライ

ス物の需要が高まっている。和牛、交雑牛ともにカタ系、モモ系の引き合いが強く、とくにウチモモは値を上げている。逆にバラは荷余りが続いており、うまく販売につなげたいところ。

今週から来週が手当てのピークと予想される。産地からの出荷は集中しているが、「予想以上の相場高で買い付けに苦戦」(卸)しているところもあり、和

牛の雌5等級は一段上げてくるか。去勢A5は2700～2800円、A4は2500～2600円、A3は2400～2500円、交雑牛去勢B4は1700～1800円、B3は1600～1700円とみる。

〔豚〕前週は寒波の影響から北関東でも積雪となるなど、一段と冷え込みが強まってきた。相場はおおむね上物価格600円絡みの展開でもちあっているが、鍋物需要はさらに強まっている。さらに師走に入り年末に向けた手当てもみられる中、末端の荷動きも

良化傾向にある。

一方、依然として出荷頭数は安定しており、全国と畜頭数は7万頭前後で推移。ただ、冬場は気温も低く空気も乾燥する中、豚熱やPRRSなど、疾病のリスクも高まる時期だ。また、前月末からスペインでのアフリカ豚熱発生により、同国産豚肉の輸入が停止しており、直接的には加工原料などへの影響が大きいものの、国産相場も含めて豚肉需給全体に影響を及ぼす可能性がある。強含みか。

【大阪市食肉卸売市場】牛例年以上の勢い、豚は高値安定した推移

〔牛〕和牛相場は年末・年始商戦に向けて勢い良く伸長。和牛A4等級も2500円を付けるなど、少し前のA5等級並みの高値となっており、これまで仕入れが抑制されていた反動もあって、前年以上の勢いとなっている。年末商戦にふさわしい高品質の枝肉が多数出品されており、生産者の気合も十分だ。

今週は12日の「佐賀牛共励会」まで毎日、共励会が予定されており、引き続き高品質牛が出品されるこ

とから、高値は必至の見通し。交雑牛についても、和牛の代替需要で高値となっているが、今週も高値を継続するだろう。

〔豚〕スペイン産輸入停止で輸入ポークも不安定になりそうな中、国産豚枝肉価格は高値を維持している。牛肉同様、年末需要が見込まれることから、今週も高値安定となるだろう。

ロッテリア「ローストビーフバーガー」発売

(株)ロッテリア(東京都港区、井上卓士社長)が展開するハンバーガーショップ「ロッテリア」は、クリスマスや年末のぜいたくなひとときにぴったりなフェアとして、毎年好評を博している「ローストビーフバーガーフェア」を開催。それに伴い3日から期間限定で、「ローストビーフバーガー」(税込み590円)を含む新商品3品の販売を開始した(12月下旬まで販売予定。なくなり次第終了)

同商品は、牛肉のうまみが詰まった自社製ローストビーフをハンバーグパティと重ね、北海道産山わさび入りの特製ソース、サワークリーム、レタスなどとともにふんわりもっちり食感のバンズで挟んだ商品。軟らかくジューシーに仕上げたローストビーフは、ツンとした辛みが特長の北海道産山わさび入りの特製ソースや、爽やかな酸味のサワークリームと相性抜群。口いっぱい広がるぜいたくな味わいを存分に堪能できる仕上がりとなっている。

さらに、ハラペーニョと特製うま辛ソースをトッピングした「旨辛ローストビーフバーガー」(640円)や、ローストビーフを約2倍に増量し、ハンバーグパティも2枚使用した「ダブルローストビーフバーガー」(980円)も用意。クリスマスや年末の自分へのごほうびや、家族・友人とのひとときを彩る一品となっている。



[資料] 畜産物卸売価格の推移

(令和 7年 11月)
単位：頭数(頭)、価格(円/kg)

	豚肉 極上・上		牛肉			全国と畜 頭数		鶏卵 東京	鶏肉 東京	
	東京		東京(加重平均価格)			豚	成牛	(M)	もも	むね
	価格	頭数	和牛 去勢 A 4	交雑 去勢 B 3	乳用種 去勢 B 2					
6年 10月	620	7,477	2,091	1,562	1,036	1,458,325	99,479	275	669	393
6年 11月	571	7,238	2,349	1,573	1,119	1,409,881	109,509	281	707	406
上旬	607	1,613	2,276	1,583	1,145	47,138	3,719	280	694	402
中旬	560	3,027	2,361	1,575	1,104	61,300	4,698	280	706	405
下旬	563	2,598	2,377	1,565	1,124	54,489	3,870	283	720	409
7年 10月	558	7,542	2,230	1,585	1,207	1,477,873	96,441	326	741	574
7年 11月	588	6,400	2,449	1,614	1,200	1,310,300	94,460	340	744	560
上旬	578	1,898	2,377	1,623	1,237	48,325	3,364	333	741	566
中旬	597	2,722	2,452	1,616	1,230	62,556	4,617	342	744	560
下旬	584	1,780	2,501	1,604	1,027	72,140	5,200	345	748	556
1日(土)	-	-	-	-	-	6,400	70	-	743	575
2日(日)	-	-	-	-	-	...	-	-	-	-
3日(月)	-	-	-	-	-	22,200	1,070	-	-	-
4日(火)	595	381	2,344	1,639	1,237	74,400	5,520	330	742	569
5日(水)	598	349	2,388	1,629	-	71,000	5,350	330	-	-
6日(木)	569	451	2,385	1,638	-	72,600	4,270	335	735	559
7日(金)	564	422	2,367	1,599	-	68,800	4,730	335	739	566
8日(土)	-	-	-	-	-	1,500	540	-	749	573
9日(日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10日(月)	569	295	2,402	1,606	-	69,700	5,360	335	740	553
11日(火)	607	312	2,444	1,657	-	69,900	5,210	340	742	568
12日(水)	631	165	2,433	1,613	-	70,300	5,200	340	-	-
13日(木)	590	438	2,426	1,618	-	69,500	4,530	340	743	558
14日(金)	599	413	2,386	1,578	1,230	68,300	4,960	340	738	561
15日(土)	-	-	-	-	-	2,200	820	-	739	558
16日(日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17日(月)	616	326	2,475	1,640	-	71,100	5,610	340	744	551
18日(火)	607	411	2,488	1,643	-	70,200	5,390	345	754	562
19日(水)	600	269	2,499	1,626	-	70,500	5,330	345	-	-
20日(木)	549	388	2,481	1,603	-	71,000	4,500	345	745	560
21日(金)	553	384	2,473	1,611	1,027	70,600	4,840	345	733	560
22日(土)	-	-	-	-	-	-	-	-	747	559
23日(日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
24日(月)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
25日(火)	600	295	2,518	1,554	-	74,200	5,640	345	753	556
26日(水)	593	321	2,514	1,585	1,027	73,300	5,490	345	-	-
27日(木)	586	388	2,482	1,629	-	72,300	4,630	345	750	543
28日(金)	592	392	2,516	1,617	-	70,300	5,400	345	748	559
29日(土)	-	-	2,508	1,625	-	-	-	-	758	559
30日(日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

注1) 全国と畜頭数は主要な41と畜場のと畜実績からの推計値
 注2) 当月の価格及び頭数は速報値
 注3) 牛肉の価格は、生体及び搬入の加重平均(全て瑕疵含む)
 注4) 「-」は取引無し
 注5) 卸売価格は、豚肉・牛肉は税込価格、鶏卵・鶏肉は税抜価格

[資料] 2025年10月分の食肉輸入通関実績⑫

品別国別 (COMMODITY BY COUNTRY)

(単位: 1,000円、UNIT:¥1,000)

品名・国名 COMMODITY & COUNTRY	国名 符号 CODE	数量 単位 UNIT	当 月		累 計	
			数量 QUANTITY	価額 VALUE	数量 QUANTITY	価額 VALUE
PORTUGL	217 KG		576	530	2304	2354
SPAIN	218 KG		59792	120980	336658	701925
ITALY	220 KG		19194	21748	149721	176021
FINLAND	222 KG		22932	21788	366289	335478
RUSSIA	224 KG		-	-	457	308
AUSTRIA	225 KG	11610	21850	58420	99440	
TURKEY	234 KG		-	-	46249	9598
SLOVENI	242 KG		-	-	1296	2235
CANADA	302 KG	12600	11514	136141	159039	
USA	304 KG	668754	630731	5416949	4985734	
BRAZIL	410 KG	468067	263359	5435685	3049157	
AUSTRAL	601 KG		-	-	11732	22170
TOTAL	990 KG	2528118	2057438	22557553	17688371	
(E. U)	991 KG	168266	276662	1642983	2166218	
1602. 10-100	均質調製品(昆虫類から成るもの)					
R KOREA	103 KG		-	-	936	800
MYANMAR	122 KG		-	-	121	630
TOTAL	990 KG		-	-	1057	1430
1602. 20-010	その他の調製をし又は保存に適する処理をした肉、 くず肉及び血(牛又は豚の肝臓のもの)(均質調製品 を除く。)					
PHILPIN	117 KG		-	-	6120	6951
FRANCE	210 KG	451	1140	3408	5686	
SPAIN	218 KG		-	-	20282	23275
TOTAL	990 KG	451	1140	29810	35912	
(E. U)	991 KG	451	1140	23690	28961	
1602. 20-091	その他の調製をし又は保存に適する処理をした肉、 くず肉及び血(動物(牛及び豚を除く。))の肝臓のも の(気密容器入りのもの)(均質調製品を除く。)					
FRANCE	210 KG	658	5304	3041	22794	
SPAIN	218 KG		-	-	144	440
BULGAR	232 KG		-	-	525	3267
TOTAL	990 KG	658	5304	3710	26501	
(E. U)	991 KG	658	5304	3710	26501	
1602. 20-099	その他の調製をし又は保存に適する処理をした肉、 くず肉及び血(動物(牛及び豚を除く。))の肝臓のも の(均質調製品を除く。)(その他のもの)					
CHINA	105 KG	124664	87020	1201201	853238	
MONGOL	107 KG	280	336	780	936	
THAILND	111 KG	3622	5110	63875	96256	
SPAIN	218 KG		-	-	262	2537
BULGAR	232 KG		-	-	180	1174
TOTAL	990 KG	128566	92466	1266298	954141	
(E. U)	991 KG	-	-	442	3711	
1602. 31-290	その他の調製をし又は保存に適する処理をした肉、 くず肉及び血(七面鳥のもの)(均質調製品を除 く。)(その他のもの)					
GERMANY	213 KG		-	-	4077	3834
SPAIN	218 KG		-	-	24276	17892
TURKEY	234 KG		-	-	216	222
LITHUAN	237 KG	66525	58712	670644	559282	
USA	304 KG	42309	23248	42410	24111	
TOTAL	990 KG	108834	81960	741623	605341	
(E. U)	991 KG	66525	58712	698997	581008	
1602. 32-100	その他の調製をし又は保存に適する処理をした肉、 くず肉及び血(鶏(ガルルス・ドメスティクス)のも の(腸、ぼうこう又は胃の全形のもの及び断片(単 に水煮したもの))					
USA	304 KG		-	-	269	912
TOTAL	990 KG		-	-	269	912
1602. 32-210	その他の調製をし又は保存に適する処理をした肉、 くず肉及び血(鶏(ガルルス・ドメスティクス)のも の(牛若しくは豚の肉又は牛若しくは豚のくず肉 を含有するもの)(均質調製品を除く。)					
R KOREA	103 KG		-	-	26112	13075

品名・国名 COMMODITY & COUNTRY	国名 符号 CODE	数量 単位 UNIT	当 月		累 計	
			数量 QUANTITY	価額 VALUE	数量 QUANTITY	価額 VALUE
CHINA	105 KG		5172	3775	231066	118687
FRANCE	210 KG		-	-	471	1388
TOTAL	990 KG		5172	3775	257649	133150
(E. U)	991 KG		-	-	471	1388
1602. 32-290	その他の調製をし又は保存に適する処理をした肉、 くず肉及び血(鶏(ガルルス・ドメスティクス)のも の(均質調製品を除く。)(その他のもの)					
R KOREA	103 KG		59662	37380	508558	327433
CHINA	105 KG	18291499	11046400	161640010	99007334	
VIETNAM	110 KG	735164	550261	8239534	6062900	
THAILND	111 KG	29849312	21273521	261003277	183545388	
MALYSIA	113 KG		-	-	2643	3240
INDNSIA	118 KG	5760	2706	85120	43291	
MYANMAR	122 KG	2040	1318	2040	1318	
PAKISTN	124 KG		-	-	1780	1721
SRILANK	125 KG		-	-	2007	2672
FRANCE	210 KG		-	-	69512	33312
GERMANY	213 KG		-	-	5067	5067
TURKEY	234 KG		-	-	70315	33618
LITHUAN	237 KG		-	-	37106	28789
USA	304 KG		-	-	55565	50846
BRAZIL	410 KG	20800	9549	273690	127934	
TOTAL	990 KG	48964237	32921135	431996817	289274863	
(E. U)	991 KG		-	-	112278	67168
1602. 39-210	その他の調製をし又は保存に適する処理をした肉、 くず肉及び血(第01.05項の家きんのもの(七面鳥を 除く。))(牛若しくは豚の肉又は牛若しくは豚のく ず肉を含有するもの)					
FRANCE	210 KG	55	215	779	2449	
TOTAL	990 KG	55	215	779	2449	
(E. U)	991 KG	55	215	779	2449	
1602. 39-290	その他の調製をし又は保存に適する処理をした肉、 くず肉及び血(第01.05項の家きんのもの(七面鳥を 除く。))(その他のもの)					
CHINA	105 KG	824903	603529	6521214	5048746	
THAILND	111 KG	10776	15941	41417	57638	
FRANCE	210 KG	702	1533	2074	7093	
TOTAL	990 KG	836381	621003	6564705	5113477	
(E. U)	991 KG	702	1533	2074	7093	
1602. 41-019	その他の調製をし又は保存に適する処理をした肉、 くず肉及び血(豚のもの肉及びこれを分割したも の)(ハム及びベーコン(滅菌したものを除く。)、プ レスハム(豚の肉又はくず肉及びつなぎから成るも のに限る。))並びにその他の調製をし又は保存に適 する処理をした物品で豚の肉又はくず肉(1個の重 量が10g以上のものに限る。))のみから成るもの(課 税価格が1kgにつき、豚肉加工品に係る分岐点価格 を超えるもの)					
CHINA	105 KG	1772	5058	24354	88665	
FRANCE	210 KG	117	434	3523	17475	
SPAIN	218 KG		-	-	179	1297
ITALY	220 KG	5030	6647	31833	40509	
AUSTRIA	225 KG	109	350	4143	10615	
SLOVENI	242 KG		-	-	37	218
CANADA	302 KG		-	-	12445	20004
TOTAL	990 KG	7028	12489	76514	178783	
(E. U)	991 KG	5256	7431	39715	70114	
1602. 41-090	その他の調製をし又は保存に適する処理をした肉、 くず肉及び血(豚のもの肉及びこれを分割したも の)(その他のもの)					
R KOREA	103 KG	17136	12936	201466	152714	
CHINA	105 KG	107620	68702	729002	461797	
TAIWAN	106 KG		-	-	18451	
THAILND	111 KG	79412	87699	357743	408078	

(続く)

東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数

[東京食肉卸売市場] 12月5日
枝肉卸売価格(瑕疵除く)(頭、1kg当たり円、税込み)

◇牛生体		5	4	3	2	1	
和牛	雌 A 83頭	高値	3,588	2,702	-	-	-
		安値	2,594	2,526	-	-	-
		平均	2,870	2,594	-	-	-
	雌 B -頭	高値	-	-	-	-	-
		安値	-	-	-	-	-
		平均	-	-	-	-	-
	去 A 203頭	高値	3,412	2,718	2,560	-	-
		安値	2,536	2,470	2,484	-	-
		平均	2,847	2,586	2,518	-	-
	去 B -頭	高値	-	-	-	-	-
		安値	-	-	-	-	-
		平均	-	-	-	-	-
乳牛	雌 B -頭	平均	-	-	-	-	
	雌 C -頭	平均	-	-	-	-	
	去 B -頭	平均	-	-	-	-	
	去 C -頭	平均	-	-	-	-	
交雑牛	雌 B 19頭	平均	-	1,812	1,681	1,584	-
		頭数	-	6	10	3	-
	雌 C 1頭	平均	-	-	-	1,514	-
		頭数	-	-	-	1	-
	去 B 28頭	平均	-	1,884	1,721	1,582	-
		頭数	-	5	19	4	-
去 C 3頭	平均	-	-	1,633	1,516	-	
頭数	-	-	-	2	1	-	

	牛	豚	搬入牛	搬入豚		その他
と畜 売買	430 430	1,048 1,168	- 338.0	(競り)	(相対)	
				-	44	74

◇牛搬入		5	4	3	2	1
和 雌	A	2,588	2,420	1,693	1,504	-
	B	-	1,664	1,668	1,484	1,318
和 去	A	2,729	2,549	2,344	1,677	-
	B	-	-	-	-	-
乳 雌	B	-	-	-	1,164	998
	C	-	-	-	1,011	964
乳 去	B	-	-	-	1,221	-
	C	-	-	-	-	-
交 雌	B	2,007	1,724	1,630	1,539	-
	C	-	-	-	1,441	922
交 去	B	-	1,785	1,641	1,553	-
	C	-	-	1,527	1,508	-

◇豚		[極上]	[上]	[中]	[並]	[等外]
生体	高値	646	756	755	648	605
	安値	552	529	509	491	430
	平均	574	556	536	524	500
	頭数	(8)	(390)	(517)	(205)	(48)
搬入 競り	高値	-	-	-	-	-
	安値	-	-	-	-	-
	平均	-	-	-	-	-
頭数	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
搬入 相対	高値	-	664	-	-	544
	安値	-	664	-	-	544
	平均	-	664	643	-	544
	頭数	(-)	(5)	(1)	(-)	(38)

[大阪食肉卸売市場] 12月5日
枝肉卸売価格(生体)(1kg当たり円、税込み) [] は豚規格

	5[極上]	4[上]	3[中]	2[並]	1[等外]
和 雌 A	2,809	2,512	2,373	-	-
(頭数)	(29)	(12)	(2)	(-)	(-)
B	-	-	-	-	-
(頭数)	(-)	(-)	(-)	(1)	(4)
和 去 A	2,824	2,486	2,376	-	-
(頭数)	(23)	(5)	(1)	(-)	(-)
B	-	-	-	-	-
(頭数)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
乳 去 B	-	-	-	-	-
交雑雌 B	-	1,871	1,776	1,675	-
C	-	1,796	1,761	-	-
交雑去 B	-	1,890	1,792	1,719	-
C	-	1,837	-	-	-
豚	-	577	564	520	471

[全国と畜概算頭数]
農水省統計部発表 (頭)

	12月5日	12月4日	(12月累計)
豚	67,800	70,100	348,000
成牛計	5,350	5,140	27,150
和牛雌	1,560	1,520	7,040
和牛去勢	1,170	1,610	8,260
乳牛雌	930	790	3,520
乳牛去勢	350	360	2,190
交雑雌	700	370	2,800
交雑去	620	490	3,320

[去勢牛B3・2規格 枝肉取引価格] 12月5日

	1,625円	(前日 1,671円)
東京		
大阪	1,730円	(前日 1,714円)

[豚・全農建値] 12月5日

上	中	取引頭数	市況
566円	546円	1,211頭	続落

と畜 売買	牛 125頭 牛 132頭	豚 198頭 豚 128頭	牛概況 豚概況	もちあい 続落
----------	------------------	------------------	------------	------------

各地の豚枝肉、豚部分肉、食鳥相場

[主要市場豚枝肉卸売価格] 12月5日 (1kg当たり円、税込み)

	上加重 (前日)	中加重 (前日)	と畜	上場	市況
北海道 [セ]	594 (594)	- (-)	6,400	-	もちあい
仙台 [中]	584 (549)	495 (511)	459	138	反発
栃木 [地]	589 (589)	557 (562)	1,893	84	もちあい
茨城 [地]	558 (579)	540 (558)	1,392	627	続落
群馬 [地]	550 (575)	476 (507)	2,046	423	続落
さいたま [中]	563 (559)	556 (554)	262	258	小反発
東京 [中]	556 (584)	536 (556)	1,048	1,168	続急落
横浜 [中]	579 (586)	548 (563)	684	683	続落
山梨 [地]	- (588)	- (551)	125	14	休市
浜松 [地]	- (-)	- (-)	-	-	競り休止
名古屋 [中]	604 (604)	596 (595)	954	331	もちあい
京都 [中]	584 (628)	576 (612)	105	72	もちあい
大阪 [中]	577 (584)	564 (681)	198	75	続落
神戸 [中]	581 (586)	587 (574)	-	58	下押し
岡山 [地]	620 (617)	607 (599)	304	301	もちあい
広島 [中]	597 (-)	607 (-)	372	68	反発
福岡 [中]	583 (629)	546 (601)	523	186	急反落

注：北海道はホクレン大卸売価格で、前日の全道と畜頭数。

[日本食肉流通センター] 11月28日～12月4日
豚カット肉 [I] (1kg当たり円、税込み、重量kg)

[食鳥正肉日経相場] 12月4日
荷受売値平均値 (kg当たり円、税抜き)

◇首都圏 総重量 1,615,070 kg

	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量
肩ロース	1,140	1,160	1,267	1,171	81,143
うで	702	799	825	777	130,808
ロース	1,069	1,130	1,205	1,135	182,585
ばら	1,179	1,274	1,409	1,286	178,307
もも	705	774	797	774	195,483
ヒレ	1,002	1,069	1,134	1,076	14,873
セット	923	976	1,078	998	831,871

◇東京 (8社)

	安値	加重平均	高値	販売量 (t)
モモ	648	753	932	206
ムネ	490	543	706	161

◇大阪 (2社)

	安値	加重平均	高値	販売量 (t)
モモ	688	771	1,030	3
ムネ	484	527	619	3

◇近畿圏 総重量 857,494 kg

	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量
肩ロース	1,242	1,301	1,377	1,314	70,699
うで	670	727	810	739	143,766
ロース	1,058	1,156	1,277	1,176	123,120
ばら	1,281	1,360	1,448	1,349	153,004
もも	680	751	788	740	187,866
ヒレ	1,134	1,186	1,280	1,189	10,781
セット	883	976	1,113	985	168,258

[農水省統計情報部食鳥市況] 12月4日
kg当たり円、税抜き

	モモ肉	ムネ肉	手羽モ	手羽サ	ササミ
高値	1,007	760	550	600	650
安値	640	425	290	360	350
平均	757	546	-	-	-

※日本食肉流通センター：①数値はすべて記載日中間（1週間分）に収集した累積データをもとに算定しており、直近1週間の状況を示している。②重量ベースでみた価格の分布。代表値は「重量中央値」であり、参考値として「第1四分位値」「第3四分位値」「刈込み平均値」を算定。③収集した取引価格データ（単価・重量）を単価の低いものから順に並べ替えた上で取引重量を累積し、総取引重量のちょうど50%に位置する単価を「重量中央値」。最低価格から順に累積したデータを4等分し、最初の境界に位置する単価を「第1四分位値」3番目の境界に位置する単価を「第3四分位値」という。「刈込み平均値」は、第1四分位と第3四分位の間の重量ベースの平均値（加重平均値）。

食肉業界紙のパイオニア

食肉通信の 専門紙・誌と本

食肉業界のあらゆる情報を迅速・正確に伝えるべく、日刊、週刊、月刊の3紙を定期発行。食肉関連の情報を網羅した週刊「食肉通信」、日々のニュース速報に特化した日刊「食肉速報」、市場分析などテーマ性の高い情報を詳細に掘り下げる月刊「ミート・ジャーナル」を基幹媒体として、食肉に関する専門書籍を多数発行しております。

■業界動向がデータでわかる 数字でみる食肉産業

生産から流通、販売まで関連分野のデータを集積。B5判。年1回発行。

B5判 472頁 4,191円(送料別)

■畜産・食肉業界の動向大全 日本食肉年鑑

現状分析と将来の展望、戦略構築に必携の一冊。関係名簿、畜産・食肉需給の動向、食肉流通の動向、食肉加工品関係の売れ筋動向なども収録。年1回発行。

B5判 500頁 14,850円(送料別)

◆食肉販売&経営関連

銘柄牛肉 ガイドブック

隔年刊。全国の銘柄牛肉の品種、飼養管理の方法、生産・出荷の実施主体、食肉処理と出荷・販売先、飼養頭数、ブランドの特徴など最新データを満載。

B5判 258頁 定価2,500円(送料別)

銘柄豚肉 ガイドブック

隔年刊。全国の銘柄豚肉の品種、飼養管理の方法、生産・出荷の実施主体、食肉処理と出荷・販売先、飼養頭数、ブランドの特徴、輸出の状況など最新データを満載。

B5判 240頁 定価2,200円(送料別)

◆イベント

■国内で唯一、 最大級の食肉総合見本市



食肉産業展

食のグローバル化が目覚ましい発展を遂げる中で、和牛に象徴される日本独自の食文化を守り今後の成長を促すため、多彩な素材食品、加工技術、販売手法、管理システムを一堂に集めて提案いたします。

(HP) <https://www.shokuniku-sangyoten.jp/>

お申し込みは電話かFAXで
お近くの食肉通信社まで

株式会社 食肉通信社

■大阪 〒550-0005 大阪市西区西本町3-1-48

TEL 06(6538)5505 FAX 06(6538)5510

■東京 〒101-0021 東京都千代田区外神田2-14-10

TEL 03(6206)0929 FAX 03(6206)0928

■九州 〒812-0029 福岡市博多区古門戸町3-12

TEL 092(271)7816 FAX 092(291)2995

※東京事務所は2025年2月10日より上記の新住所に移転しました。電話・FAX番号も変更となりましたので、宜しくお願致します。

週刊 食肉通信



食肉全般の行政、業界ニュースをはじめ、新製品や食肉店経営のページ、量販店・外食、食肉組合、食肉市場などのニュースのほか、週間・月間市況や全国の食肉市場の牛・豚肉相場、食鳥相場など、国内外の生産から商社、卸、小売まで広範な情報を掲載しています。わが国唯一の食肉専門紙。

発行は毎週火曜日、ブランク判8~12ページ、価格は年間25,000円(税・送料込)

日刊 食肉速報



食肉関連に関する行政、業界の動向をはじめ、国産(牛枝肉・部分肉、豚枝肉・部分肉、プロイラー)と輸入(米国産やカナダ産の牛肉・豚肉、豪州産牛肉など)の相場市況を毎日掲載するとともに、企業情報・企業倒産など日々の業界ニュースをお届けします。

発行は月曜日から金曜日、A4判14ページ、価格は年間82,080円(税・送料込) ※軽減税率対象

月刊 ミート・ジャーナル



食肉の流通チャネルが多様化する中で、その時々のもっとも話題性の高いテーマを多角的視野で捉え、現場をレポート・分析。あわせて食肉・食肉製品など総業の製造・流通・販売の現場ですぐに役立つ技術情報などを掲載する月刊専門誌。

発行は毎月月上旬、B5判120~150頁、価格は年間23,100円(税・送料込)

◆教材&レポート等

■あなたの常識を強固にする 今さら聞けない肉の常識

平野正男
鏡見 著

肉はなぜ赤いのか、しゃぶしゃぶがおいしい理由は?など66の常識をわかりやすく解説。

A5判 152頁 定価1,500円(送料別)

■~食肉のプロフェッショナルを育てる~シリーズ 牛枝肉・牛部分肉の見方 牛肉の見方を簡単図解

「牛枝肉、牛部分肉のポイント」について分かりやすくまとめた待望の入門書。

B5判 90頁 定価3,000円(送料別)

■職人の技を次世代へ繋ぐ、保存版 牛枝肉・部分肉の 分割と商品化

カラー写真も豊富で、各種規格、枝肉の分割から商品化までの全てが分かる一冊。

B5判 216頁 定価5,500円(送料別)

■知識を豊かにする 食肉用語事典

平成22年に新改訂した、定評のエンサイクロペディア。新訂正版は3,000語採録。

日本食肉研究会編 A5判 506頁 定価7,000円(送料別)

◆ステーションリー

食肉手帳 DIARY

毎年発行し好評をいただいている業界人必携の手帳がグレードアップ。機能性、食肉価格などの資料も充実し、日頃の業務をサポートします。名入れも可。

横9.4cm×縦14.5cm 定価990円 ※購入される冊数によって価格は変動します